

科目名 (英)	運動学 I Kinematics I	必修 選択	必修	年次	1年次	担当教員	中 詩帆/王子 由佳里/勝山 周斗
学科・コース	鍼灸科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30 2	開講区分	後期
【授業の学習内容】							
解剖学で学習した人体構造を基に人体の動きや動作のメカニズム(骨格・筋の走行、支配神経)について模型や人体をつかって学習する。また、触診しながら筋の位置と関節の動きや筋の作用を合わせて学習する。 中 実務実績 鍼灸院での勤務、診察から治療までの業務に従事 医療系専門学校にて教鞭をとる。 資 格 はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師							
【到達目標】							
①関節の構造、動きを理解する。筋肉の起始、停止、支配神経を理解し覚える、関節動作を理解する。 ②指示された筋の走行を起始停止を含めて描く事ができる。 ③指示された筋の作用を動作で示す事ができる。							

授業計画・内容	
1回目	大腿後面の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
2回目	大腿後面の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
3回目	股関節運動 股関節周囲の構造 筋の走行を理解し、作用を確認することができる。
4回目	股関節運動 股関節周囲の構造 筋の走行を理解し、作用を確認することができる。
5回目	殿筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
6回目	殿筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
7回目	臀部・大腿後面・股関節(機能解剖) 筋の位置(起始停止)を確認し、運動作用を確認することができる。
8回目	大腿前面の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
9回目	大腿前面の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
10回目	背筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
11回目	背筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
12回目	頸部の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
13回目	上肢の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
14回目	頸部・四肢の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、作用を確認することができる。
15回目	頸部・四肢の筋 筋の位置(起始停止)を確認し、運動作用を確認することができる。
準備学習 時間外学習	解剖学の復習(筋の起始停止、支配神経、作用)の確認。
評価方法	成績の評価は、各科目の『試験』の点数で100点満点とする。 『試験』には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】	
医歯薬出版社 東洋療法学校協会編 解剖学	